

香美町ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

町教育委員会では『ふるさと香美を愛し、夢や志を抱き、共に未来を切り拓く人づくり』を基本目標とする第2期香美町教育振興基本計画を進めています。

そのなかで、家庭・学校・地域が一体となって取り組む「3つの町民運動（読書・あいさつ・体力づくり）」を推進し、この運動の輪を広げるため、毎月第1月曜日を「3つの町民運動の日」として呼びかけています。



毎日、校長先生がお出迎え

朝の登校。少し眠たいなぁと思いながら登校していると、校門の近くで校長先生が待っています。「おはようございます」元気な声であいさつすると「おはようございます」と校長先生も大きな声で返してくれます。

元気なあいさつをしたおかげで、今日も一日頑張るぞ！という気持ちになれました。



村岡小学校：校長先生の出迎えで朝のあいさつ

小・中学校が連携したあいさつ運動

小中連携に積極的に取り組んでいる小代小学校、小代中学校では、年に3回、児童会役員と生徒会役員と一緒に朝のあいさつ運動に取り組んでいます。

小学校玄関前に一列に並んで、登校してくる児童にあいさつをする児童・生徒たち。お互いに交わす元気いっぱいの朝のあいさつが学校中に響きわたります。



小代小学校：小・中学生の元気なあいさつで一日が始まります

地域ボランティア「見守り隊」と一緒に登校

町内のいくつかの小学校では、毎日地域の人がボランティアで見守り隊として、児童と一緒に登下校をしてくれます。

それらの学校のひとつ、余部小学校においては、見守り隊の人が、学校に到着したときや迎えのときに「いってらっしゃい」「おかえり」と声をかけてくださり、子どもたちは「いってきます」「ただいま」とあいさつをしています。地域の子どもたちを「家族」のように見守ってくれる素敵なあいさつです。



余部小学校：「いってらっしゃい」「いってきます」が毎日のあいさつ

今後の取り組みについて

「3つの町民運動」を始めてから約10年が経過しました。その間、広報活動の一環として広報車によりあいさつ運動を周知してきましたが、このたび、広報の内容を一新し「3つの町民運動」の呼び掛けを小・中・高校生の元気な声でアピールしていきます。

「おはよう」「こんにちは」心のコもったあいさつはお互いに気持ちのいいものです。まず一日一回は、親子や家族同士で心のコもったあいさつを交わしてみてください。

そして、その思いやりの心やおもてなしの心を、学校、地域、職場にも広げ、町中が明るいあいさつであふれる町になるよう、子どもから大人まで一緒に取り組みましょう。